■寸法図

図は K-200-3

■寸法

単位：mm

型式	K-200-3	K-240-3
A タンブラ中心距離	3,370	3,460
B クローラ全長	4,170	4,260
*C 旋回体後部下端高さ	1,030	1,090
D 後端長さ	2,750	2,940
E 後端旋回半径	2,750	2,940
F 旋回体全幅	2,710	2,890
G キャブ高さ	2,950	3,010
*H 最低地上高	450	460
I トラックゲージ幅	2,200	2,390
J シュー幅	600	
K クローラ全幅	2,800	2,990
L 輸送時全長	9,520	10,150
M 輸送時全幅	2,860	2,990
N 輸送時全高	3,010	3,070

〈注〉・*印はシューラグ高さを含みません。
・各仕様の基本装備品装着時の値です。

■寸法図

図は K-225US-3

■寸法

単位：mm

型式	K-225US-3	K-225USR-3
A タンブラ中心距離	3,370	
B クローラ全長	4,170	
*C 旋回体後部下端高さ	975	1,010
D 後端長さ	1,680	1,990
E 後端旋回半径	1,680	1,990
F 旋回体全幅	2,870	2,790
G キャブ高さ	2,950	
*H 最低地上高	450	
I トラックゲージ幅	2,200	
J シュー幅	600	
K クローラ全幅	2,800	
L 輸送時全長	8,920	8,850
M 輸送時全幅	2,940	2,860
N 輸送時全高	2,980	2,950

〈注〉・*印はシューラグ高さを含みません。
・各仕様の基本装備品装着時の値です。

●ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
●作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。(シートベルト装備機)
●機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
●故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行なって下さい。
●特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社クボタ 建設機械事業推進部　大阪府枚方市中宮大池1-1-1
株式会社クボタ建機ジャパン 本社　兵庫県尼崎市浜1-1-1　☎06-6470-6200

URL:http://www.kenki.kubota.co.jp

東日本カンパニー	北海道営業部	北海道北広島市大曲工業団地3-1	☎011-377-5511
	東北営業部	宮城県名取市田高字原182-1	☎022-384-2144
	関東第一営業部	埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1300-1	☎049-256-2552
	関東第二営業部	神奈川県川崎市宮前区鷺沼2-16-11	☎044-860-5505
	関東第三営業部	長野県松本市大字笹賀5973-2	☎0263-87-0800
西日本カンパニー	中部営業部	愛知県一宮市観音町1-1	☎0586-73-1235
	関西第一営業部	兵庫県伊丹市奥畑5-10	☎072-781-7715
	関西第二営業部	大阪府和泉市上代町996-11	☎0725-45-2299
	中国営業部	広島県呉市広多賀谷3-4-10	☎0823-72-0235
	四国営業部	香川県丸亀市飯山町下法軍寺90	☎0877-98-0277
九州カンパニー	九州第一営業部	福岡県大野城市御笠川2-3-1	☎092-503-8738
	九州第二営業部	熊本県熊本市八幡5-16-23	☎096-358-6100
	九州第三営業部	宮崎県宮崎市大塚町字横立1385-1	☎0985-53-0788
三光クボタ建機株式会社		熊本県熊本市西原1-13-5	☎096-340-1170

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

●本カタログに記載されている仕様は予告なく変更させていただくことがあります。
●ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」終了証が必要です。

No.2-0610-03① '06.10作成 PB.REX.10.

Kubota

クボタ建設機械
クボタ油圧ショベル

K-200-3
K-240-3
K-225US-3
(後方超小旋回機)
K-225USR-3
(後方小旋回機)

さらなる基本性能の進化。

「つながりが良くスムーズな複合操作性」に加え、
最新の油圧技術により「スピーディーなフロント操作」を実現。
環境性能と高出力・低燃費を実現した、新世代エンジン。
すべての性能を高次元に進化させた

『クボタ油圧ショベル』誕生。

クリーン＆パワフル、そして低燃費。「新世代エンジン」

排出ガス 第3次基準値クリア

2006年に日米欧で施行される厳しい排出ガス規制により、
ディーゼルエンジンにおいても
これまで以上に高いレベルでの環境性能が求められています。
クボタは、これらの社会的ニーズに対応する
優れた環境性能と高出力を両立したエンジンを採用。
低燃費機構の採用など、
ハイレベルなコストパフォーマンスを追求しています。

大作業量と低燃費を実現

溢れる作業性能

新開発エンジンのパフォーマンスを効率的に引き出すのが、先進の増速・再生システムを駆使した新油圧システムです。エンジン出力と油圧を効率的に制御し、アクチュエータの高速化を実現。作業量が大幅に増加しました。

●作業量12%アップ
（対従来機、Pモードダンプ積込みテスト時）
※実際の作業では、作業内容により異なる場合があります。

パワフル、低燃費「New Eモード」NEW

低燃費かつ作業ができるマシン。エンジン回転、エンジントルク、油圧を効率よく制御し、燃費効率と作業量を両立。作業量は、従来機のPモードと同じでありながら、燃費を大幅低減しました。

●燃費13%低減
（従来機 Pモード 対 新型 Eモード ダンプ積込みテスト時）
※実際の作業では、作業内容により異なる場合があります。

旋回力アップ

新旋回装置の採用および新油圧システムにより、旋回力が増加。旋回押し付け作業が行いやすくなり、さらに傾斜地での旋回性も向上しました。

●旋回力13%アップ
（対従来機）

けん引力アップ

新走行モータの採用および新油圧システムにより、けん引力が増加。ステアリング時や登坂時においてパワフルに走行できます。

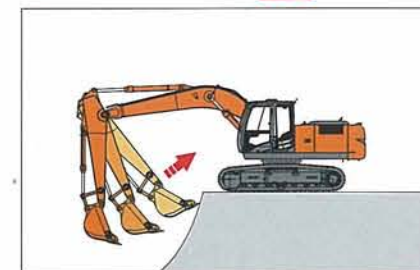
●けん引力11%アップ
（対従来機）

10mを超えた掘削高さ

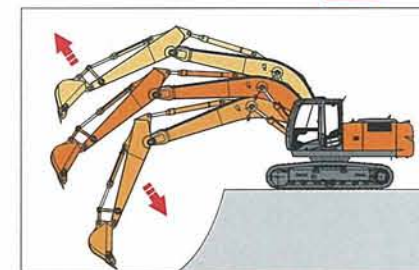
●最大掘削高さ 10.04m (K-200-3)
●最大掘削高さ 10.98m (K-225US-3)
●最大掘削高さ 10.04m (K-225USR-3)
●最大掘削高さ 10.16m (K-240-3)

先進の油圧効率化技術

「人」の操作感覚にあった油圧システムとして、従来型より採用してきたHIOS油圧システムに先進の油圧技術をプラス。油圧を無駄なく効率的に制御することにより、アクチュエータの高速化を実現。
従来機のスムーズな複合操作性に加え、フロントスピードアップが大幅に図られました。

アーム引き動作スピードアップ「掘削増速システム」NEW

今まで、タンクに戻していたブーム戻りの圧油をアーム動作に再利用しました。この機構により、掘削時のアーム引き動作のスピードアップが大幅に図られました。

●アーム引きスピード20%アップ
（対従来機）

アームスピードアップ「新型ブーム再生システム」NEW

ブーム下げ時のフロントの重さを利用して、圧油をブーム回路内で循環（再生）する機構。この結果、ポンプからの圧油を集中的にアームに供給することができ、アーム/ブーム下げ複合操作時のアーム動作のスピードアップが大幅に図られました。

●アームスピード15%アップ
（対従来機）

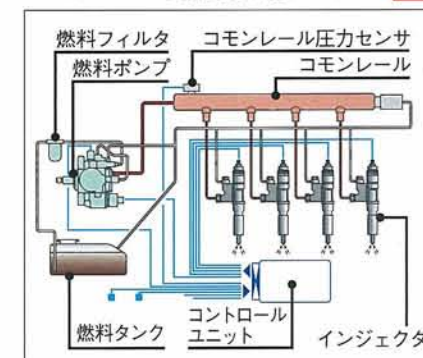
クリーン＆パワフル、そして低燃費。新世代エンジン

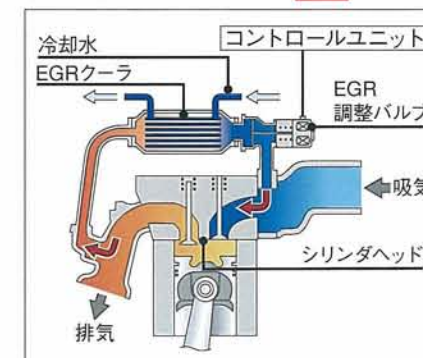
排出ガス第3次基準値クリア

OHC4バルブエンジン NEW

■122kW (166PS) /2,000min^{-1} (rpm)
●出力11%アップ（対従来機）

作業量を向上させるためにエンジン出力をアップをしています。OHC4バルブ方式やコモンレール式燃料噴射システムを採用し、燃焼効率を高め高出力を実現。さらに、エンジン構造を強化し、耐久性・信頼性を高めました。

コモンレール式燃料噴射システム NEW

排出ガス3次規制に対応するため採用した新しいタイプの燃料噴射システムです。燃料ポンプを超高圧で駆動し、気筒ごとのインジケータに燃料を配分して噴射するシステムです。さらに、電子制御により1000分の1秒単位で燃料の噴射タイミング、噴射量をきめ細かに制御。この結果、燃料噴射量の最適化が図れ、高出力化ならびに不完全燃焼によるPM(黒煙)の低減や低燃費を実現します。

クールドEGR*システム NEW

一度燃焼させた排出ガスの一部を吸入空気と混合し、再燃焼させる機構です。燃焼室内の酸素濃度を抑制することとEGRクーラにより燃焼温度を下げることで、高出力を確保しつつ大気汚染物質であるNOx(窒素酸化物)の排出低減と低燃費を実現します。

*EGR : Exhaust Gas Recirculation（排出ガス再循環）

超低騒音型

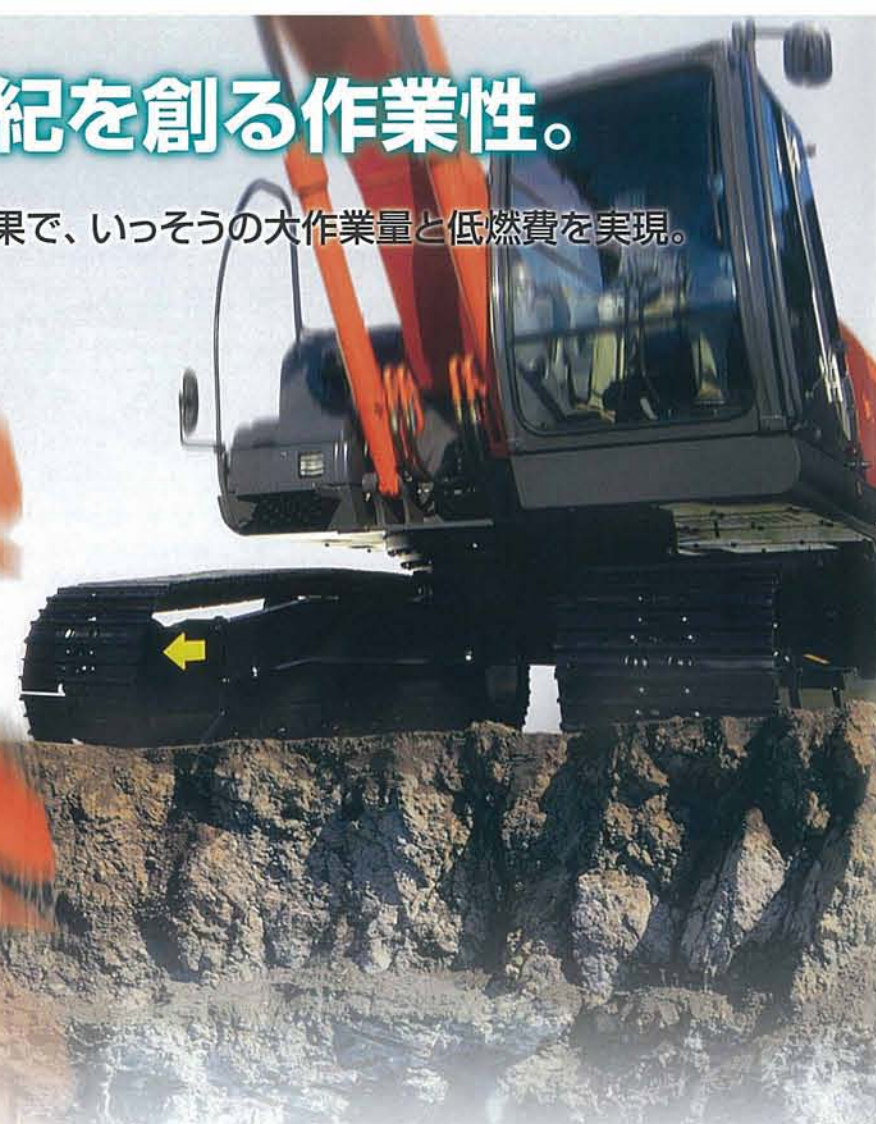
国土交通省
超低騒音型建設機械指定機（申請中）

求めたのは、新世紀を創る作業性。

新油圧システムと新エンジンの相乗効果で、いっそうの大作業量と低燃費を実現。

新型K-200-3、K-225US-3、K-225USR-3は、新油圧システムによるフロントスピードアップと高出力&低燃費の新エンジンの相乗効果により、

作業量 12%アップ　**燃費 13%低減**

（対従来機）

狭い現場もらくらく旋回、便利な後方超小旋回機と後方小旋回機。

広がる作業現場
後方超小旋回設計により、狭い現場においての効率的な作業を実現。

標準機を超える安定性
US専用カウンタウエイトを採用し、安定性を高めました。

後端旋回半径 1,680 mm

180°旋回径 4,050mm
フロント最小旋回半径 2,370mm
後端旋回半径 1,680mm
-810mm（対K-200-3）
+30mm（対K-120）
-1,070mm（対K-200-3）
-70mm（対K-70）

- K-70より小さい後端旋回半径
- フロント最小旋回半径 2,370 m
- 安定性6%アップ（対K-200-3）

後端旋回半径 1,990 mm

フロント最小旋回半径 3,180mm
後端旋回半径 1,990mm
-360mm（対K-225USR）
-760mm（対K-200-3）
-140mm（対K-120）

- K-120より小さい後端旋回半径
- フロント最小旋回半径 360 m縮小（対K-225USR）
- 安定性7%アップ（対K-200-3）

※図中の機種名は、従来機と新型機を区別するため、型式で明記しました。

求めたのは、配慮の行き届いた安全性。

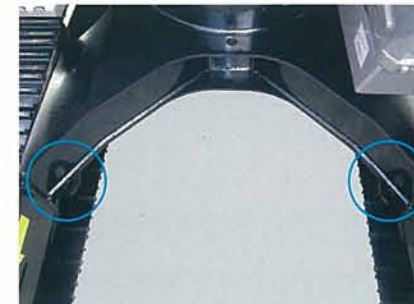
オペレータの安全性はもとより、周囲へも配慮した安全機構を採用。

大幅強化した「CRESⅡキャブ」

キャブの強度、剛性が大幅にアップした転倒時運転者保護構造を採用し、転倒に対する安全性を向上。この構造は、日本のJCMASが規定する安全基準（EOPS）に適合し、さらにISOで規格化の方向で審議中です。例えば、キャブ上端部に横方向の荷重を加えた場合、従来機に比べ2.5倍の荷重に耐えることができます。

ロックレバーにニュートラルエンジンスタート機構を採用 NEW

ロックレバーが完全にロックしていないとエンジンが始動できないニュートラルエンジンスタート機構を採用。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動して、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。

輸送用固定フック穴を装備 NEW

輸送時の機械固定用フック穴をトラックフレームの下フランジ部前後計4ヵ所に設けました。

その他、安全性を高める装備品

右窓下視界向上

脱出用ハンマ

大型天窓

走行方向誤認防止

エンジン停止スイッチ

大型ステップ

キャブ右側ガード

自動巻取式シートベルト

ワイドな視界 NEW

ガラス面積を拡大し、広く快適な視界を確保。特に右側下面の視界が広くなり、走行時や掘削時の右下面の確認が楽にできるようになりました。

ショートストロークレバー NEW

コントロールレバーをショートストローク化しました。アームレストに肘をついて、操作ができるようになり、長時間の操作を楽に行えます。

キャブ防振マウント

液体封入防振ゴムの採用で、振動やキャブ内騒音をさらに低減。オペレータの疲労を軽減します。

加圧キャブ

埃（ほこり）やちりがキャブ内に入ることを抑制します。

※ISO10263(JIS-A8330)の規格値に適合。

その他、快適性を高める装備品

スイッチパネル

フルオートエアコン/FM・AMラジオ

ドリンクホルダ

ホット&クールボックス

小物入れスペース

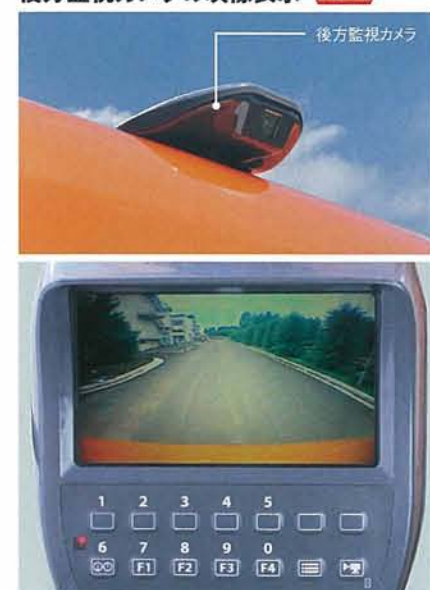
※ 写真はK-200-3

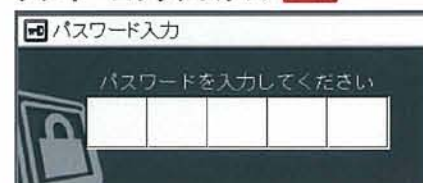
求めたのは、多機能性。

視認性に優れた多機能マルチモニタを搭載。

情報機能を装備した多機能マルチモニタ NEW

多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。

後方監視カメラの映像表示 NEW

カウンタウエイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内のモニタで後方を確認でき、後進時の確認に役立ちます。

テンキーロックシステム NEW

エンジン始動時に、3～5桁の暗証番号を正しく入力しないと始動しないテンキーシステムを採用。車両の盗難やいたずらなどを予防します。

アタッチメント交換「作業モード選択」 NEW

アタッチメント取付け時の煩雑な油圧回路切替えや流量切替えは、「作業モード選択」画面からワンタッチ操作で行えるため、ブームや車体に上ってのバルブ切替え作業は不要です。

「作業モード設定例」

①**掘削：**掘削用のバケットに最適化されたモード。
②**ブレーカ1：**標準的なブレーカモード。
③**ブレーカ2：**アキュムレータ（蓄圧タンク）が必要なブレーカ（NPK製）に対応したモード。
④**小割機：**小割機に最適化されたモード。
⑤**破砕機：**破砕機に最適化されたモード。

メンテナンスインターバルの告知 NEW

エンジンオイル
お知らせ機能 ON OFF
交換間隔 500 h
残り時間 300 h
前回交換 2006/02/23 / 500 h

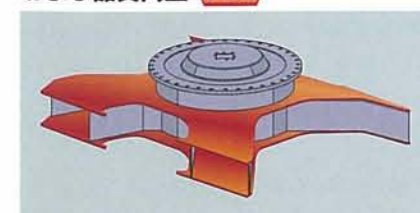
作動油や燃料フィルタの交換間隔を設定し、交換時期になるとモニタにメッセージを表示します。計画的なメンテナンスをサポートします。

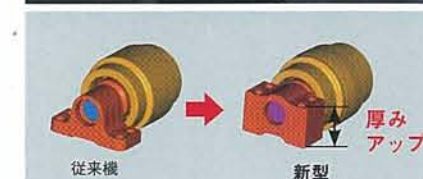
燃料管理 NEW

前回行った給油時からの稼働時間、燃料使用量、平均燃費をモニタに表示します。

力強く強化された足回り

重掘削では、フロントの他に足回りにも大きな応力が働きます。長期に渡る機械の信頼性向上を図るためには、足回りの強化が重要と考え、足回り構造物の大幅強化を実施しました。

Xビーム構造の強化および品質向上 NEW

Xビーム構造のボックス寸法拡大や構造改良により、断面性能が最大で35%向上（対従来機）。さらに、上下板には1枚板の曲げ構造を採用しました。溶接部を減らすことで、Xビーム構造の強度および品質が向上しました。

上ローラの強化 NEW

上ローラ寸法アップと上ローラ取付けブラケットの厚みアップにより、耐久性が向上しました。

トラックリンクの強化 NEW

トラックリンクを全体に10%増肉し、耐久性を高めました。（対従来機）

アイドラブラケット開き防止 NEW

アイドラブラケット開き防止板厚を増加。外方向への開き防止と、トラックリンクおよびローラ類などの足回り部品の耐久性が向上しました。

フロント各部の強化

ブームフート、ブーム先端ブラケット、アームシリンダ取付け部など、ブームを中心としたフロント各部の強化設計を施し、耐久性、信頼性が向上しました。

固体モリブデン配合の新HNブッシュの採用 NEW

ブームとアームのジョイント部およびアームシリンダ部のHNブッシュは固体モリブデン系潤滑剤を追加し、潤滑性と耐久性を向上させました。（他の部分は通常のHNブッシュを使用しています）

定評あるフラットボトムバケット

溶接部をウエアプレートで保護するフラットボトムバケットを採用。作業時のならし跡もきれいです。

WC溶射で接触面の耐摩耗性を大幅に向上

アーム先端とバケットの連結部の接触面にWC（タングステン/カーバイド）溶射を施し、接触面の摩耗を大幅に低減しました。

強化樹脂製スラストプレートの採用

フロント連結部の鳴き防止効果のある強化樹脂製スラストプレートを採用しました。

上部旋回体の強化

定評あるD型フレームを採用し、フレームの板厚アップなどにより、耐久性を向上しました。

強固なD型フレームスカート部

D型閉断面構造のフレームを採用し、外部衝撃に強い構造にしました。

旋回ベアリング強化 NEW

旋回ベアリングのボール径をアップし、剛性・耐久性を向上しました。

求めたのは、手間と時間の経費削減。

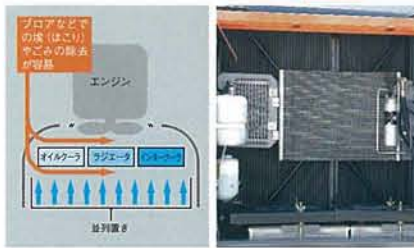
稼働前点検と清掃作業時間の短縮、効率的な整備作業を実現。

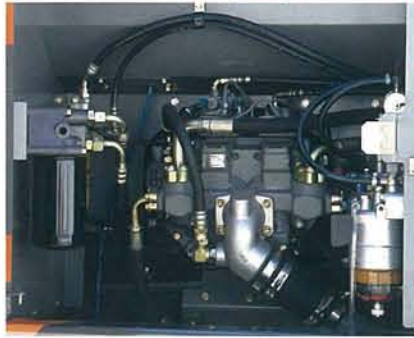
エンジンオイル500時間無補給 NEW
エンジンのシリンダブロック表面の精度を高め、オイル消費を低減しました。これにより標準的な使い方の場合、オイル交換間隔500時間内のオイル補給を不要にしました。ただし、オイルの汚れチェックなどの定期点検は従来通り行ってください。

作動油5000時間ごとに交換 NEW
作動油の交換時間を4000時間から5000時間に延長しました。

SC（セルフクリーニング）塗装を採用

SC塗装は、親水性の塗料の自浄作用により、雨水と埃（ほこり）を一緒に流してしまいます。雨だれ跡がつきにくく、付いても落としやすい塗装です。

ラジエータ/オイルクーラ/インタークーラの並列配置 NEW

ラジエータ、オイルクーラ、インタークーラを従来機の直列から並列配置に変更しました。これにより、手間と時間を要していたラジエータ周りの清掃が大幅に楽になりました。

集約フィルタによる地上メンテナンス NEW

燃料ダブルフィルタ、エンジンオイルフィルタ、パイロットフィルタを地上から点検・交換できる位置にしました。

ドレン作業の簡素化 NEW

エンジンオイルパンにドレンカプラを装備。備え付けのノズルホースにより、容易にドレン作業が行えます。

高性能燃料ダブルフィルタを標準装備 NEW
高性能燃料フィルタを2つ装備し、エンジン燃料系統の目詰まりなどによる故障を低減します。

開閉式のエアコンコンデンサ NEW

エアコンコンデンサを開閉式にすることで、エアコンコンデンサやその裏側に配置されたラジエータなどの清掃を簡素化しました。

大型工具箱 （K-200-3のみ）

ユーティリティスペース （K-200-3のみ）

工具箱 （K-225US-3,K-225USR-3）

ステップの上部に工具置き場を設置しました。

※ 写真はK-200-3

MLクレーン仕様機

K240-3はクレーン仕様なし

「つる」「掘る」、一台二役の高機能機。

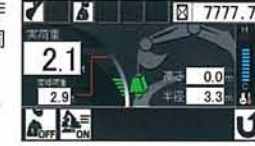
法律で定める構造と安全装置を装備し、JCA規格（日本クレーン協会）に合致した小型移動式クローラクレーンです。

■最大つり上げ能力：2.9t（作業半径6.0m以下）

■ワンタッチブラケット

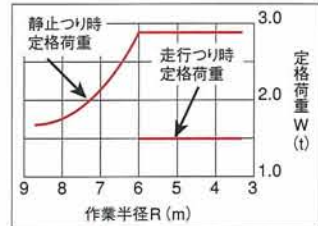
簡単にフックの格納取り出しができます。

■過負荷警報装置（マルチモニタ）

実荷重・定格荷重・作業半径・作業高さを同時表示できます。

■走行つり対応

JCA規格に合致した走行つり時定格荷重を設定しました。走行操作を行うと自動的に「走行つり時定格荷重」に切り替わります。

定格荷重曲線

静止つり時定格荷重
走行つり時定格荷重
定格荷重W（t）: 3.0, 2.0, 1.0
作業半径R（m）: 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3

運転資格：
クレーン作業「小型移動式クレーン運転技能講習」の修了が必要です。

■各種バケット ◎：一般掘削 ○：軽掘削 ●：岩掘削用 ◇：法面作業用 ×：使用不可

型式	容量(mm³) 山積 新JIS（旧JIS）	容量(mm³) 平積	幅(mm) サイドカッタ無し	幅(mm) サイドカッタ含む	爪数（本）	K-200-3 標準アーム2.91m	K-225US-3 標準アーム2.91m	K-225USR-3 標準アーム2.91m	K-240-3 標準アーム2.96m
ホウバケット	0.51（0.45）	0.39	720	830	3	◎	◎	◎	−
	0.80（0.70）	0.58	1,030	1,140	5	標準◎	標準◎	標準◎	−
	0.80（0.70）	0.60	950	1,080	5	−	−	−	◎
	0.91（0.80）	0.66	1,150	1,260	5	◎	○	○	−
	1.00（0.90）	0.73	1,130	1,260	5	−	−	−	標準◎
	1.10（0.90）	0.77	1,330	1,440	6	×	×	×	−
	1.10（0.90）	0.79	1,220	1,350	5	−	−	−	○
	1.20（1.00）	0.85	1,450	−	6	×	×	×	−
	1.25（1.10）	0.89	1,360	1,490	5	−	−	−	○
	1.40（1.20）	0.99	1,500	1,630	5	−	−	−	×
ホウバケット補強付き	*1 0.80（0.70）	0.58	1,030	1,140	5	◎	−	−	−
	*2 0.80（0.70）	0.58	1,030	1,140	5	−	◎	◎	−
	*1 0.91（0.80）	0.66	1,150	1,260	5	○	−	−	−
	*3 0.80（0.70）	0.58	1,040	1,150	5	◎	−	−	−
	*4 0.80（0.70）	0.58	1,030	1,140	5	◎	◎	◎	−
	*5 0.80（0.70）	0.58	1,040	1,150	5	◎	◎	◎	−
	*3 0.80（0.70）	0.58	1,040	1,150	5	−	◎	◎	−
	0.91（0.80）	0.66	1,150	1,260	5	−	○	○	−
	*2 1.00（0.90）	0.73	1,130	1,260	5	−	−	−	◎
	1.10（1.00）	0.79	1,220	1,350	5	−	−	−	○
	*3 1.00（0.90）	0.73	1,140	1,270	5	−	−	−	◎
	*3*4 1.00（0.90）	0.73	1,140	1,270	5	−	−	−	◎
岩用バケット	0.92（0.80）	0.68	1,130	1,180	5	−	−	−	●
リッパバケット	0.60（0.50）	−	800	−	3	×	×	×	−
	0.80（0.70）	−	1,000	−	3	−	−	−	●
1本爪リッパ	−		−		1	×	×	×	●
法面バケット	1.1m×1.8m×0.9m		1,100×1,800		−	◇	◇	◇	−
梯形バケット	0.40	−	側板傾斜角45度		3	○	○	○	−
クラムシェルバケット	0.60	−	940（センタプル式）		8	◎	−	◎	−
	0.60	−	870（シェルプッシュ式）		7	◎	−	◎	−
	0.60	−	870（シェルプッシュ式）		8	−	−	−	◎

（注）*1印は、K強化型バケット　*2印は、K補強バケット　*3印は、H強化型バケット　*4印は、横ピンタイプ　*5印は、スーパーV爪

■ 主要装備品

全仕様共通基本装備品

油圧システム

- ●HIOS III 油圧システム
- ●パワーモード
 （H/P：ハイパワー/P：パワー
 E：エコノミー）
- ●作業モード
 （掘削／アタッチメントモード）
- ●オートアイドル
- ●パワーディギング
- ●オートパワーリフト
- ●予備バルブ（アタッチメント用）
- ●新型ブーム再生システム
- ●掘削増速システム
- ●旋回揺り返し防止弁

安全装備

- ●CRES II キャブ
 （転倒時運転者保護構造）
- ●緊急脱出用ハンマ
- ●エンジン停止スイッチ
- ●キャブ右側ガード
- ●巻き取り式シートベルト
- ●ロックレバー
 （ニュートラルエンジンスタート機構）
- ●走行方向誤認防止マーク
 （トラックフレーム）
- ●左右サイドミラー
- ●大型ハンドレール&ステップ
- ●滑り止めプレート
- ●ノンスリップテープ

キャブ／室内装備

- ●外気導入式加圧フルオートエアコン
 （ホット&クールボックス付き）
- ●回転式ルーバ（デフロスタ）
- ●AM-FMラジオ（2スピーカタイプ）
- ●ワイパ（可変式間欠、ウオッシャ付き）
- ●フロアマット
- ●ルームライト
- ●ドリンクホルダ（2ヵ所）
- ●灰皿／シガーライタ
- ●ワンタッチ前窓ロック（解除レバー）

その他

- ●ICX（インフォメーション・コントローラ）
- ●e-Service Owners site
 （衛星通信機能付き）
- ●後方監視カメラ
- ●テンキーロックシステム
- ●排出ガス 第3次基準値クリアエンジン
- ●アルミ製インタークーラ
 ラジエータ／オイルクーラ
- ●燃料ダブルエレメント
- ●強化樹脂製スラストプレート
- ●アーム先端WC溶射
- ●SC塗装
- ●鉛レス電線
- ●大型工具箱（K-200,240）
- ●工具箱（K-225US,225USR）
- ●工具一式
- ●ウォータセパレータ
- ●新HNブッシュ

全仕様共通オプション品

- ●旋回警報装置
- ●走行警報装置
- ●ホースラプチャバルブ：ブーム用
- ●ホースラプチャバルブ：アーム用
- ●キャブ上作業灯（2個）
- ●ブーム右作業灯
- ●燃料給油ポンプ装置
- ●セレクタバルブ式マルチレバー
- ●電子キーロックシステム
- ●12V電源
 （ただし、K-240のみ、シガーライタは、使用できません。）

K-240のみ

- ●ポリカーボネイトウィンドウ
 （キャブ前面の上側・下側および右窓側／前面の下側・上側はガード付き）

■ 仕様別装備品

◎：基本装備　●：オプション　ー：オプション設定なし

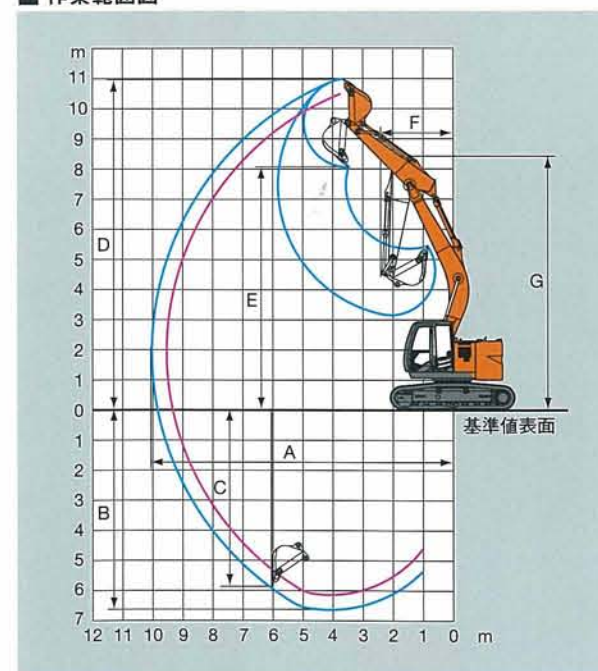
型式		K-200-3	K-240-3	K-225US-3	K-225USR-3
フロント ホウバケット	0.80m³（旧JIS 0.70m³）	◎	ー	◎	
	1.00m³（旧JIS 0.90m³）	ー	◎	ー	
	フック付き缶物Aリンク	●			
アーム	2.91m標準アーム	◎	ー	◎	
	2.96m標準アーム	ー	◎	ー	
ブーム	5.68m標準ブーム	◎	ー	◎	
	5.68mブームハイボスタイプ（小旋回用ブラケット）	●	ー		●
	6.00m標準ブーム	ー	◎	ー	
アタッチメント配管	アタッチメント基本配管*1	●			
	HSBブレーカ用品	●			
	NPKブレーカ用品	●			
	HSBブレーカ・破砕機共用用品	●			
	NPKブレーカ・破砕機共用用品	●			
	2速切替え用品	●			
	アタッチメント補助操作用用品*2	●			
	アタッチメント増速バルブ*3	●	ー	●	
上部旋回体	旋回体アンダカバー：標準／強化型（6.0mm）	◎/ー		◎/●	
	カウンタウエイト：標準 / 0.4t増量 / 1.0t増量	◎/●/ー	ー		
	カウンタウエイト：標準 / 0.7t増量 / 1.1t増量	ー	◎/●/ー	ー	
	本体つり具付きカウンタウエイト：標準 / 1.0t増量	●/ー	ー		
キャブ・室内装備品	天窓ガラス・ヘッドガード付きキャブ（ツインワイパ付き）	●			
	ヒータ（フルオートエアコン・ホット&クールボックス不付き）	●			
	布製シート：固定式／サスペンション式	◎/●			
	ビニール製シート：固定式／サスペンション式	●/●			
下部走行体	600mmグローサシュー：標準／強化型	◎/●			
	グローサシュー：700 / 800 / 900mm	●/●/●			
	三角シュー：760 / 900mm	●/●		●/ー	
	600mm フラットシュー／パットクローラ（分割型）	●/●	●/ー	●/●	
	トラックガード：1個／2個*4	◎/●			
	フルトラックガード*4	●			
	トラックアンダカバー（2分割式）	●			
安全装備	キャブ式ヘッドガード	●			
	キャブ前面：下側ガード／上側ガード	●/●			
	ホースラプチャバルブ：アーム用／ブーム用	ー	●/●	ー	
その他	高性能フルフローフィルタ（インジケータ付き）	●			
	エアクリーナダブルエレメント	●			
	前面スクリーン：燃料クーラ・エアコンコンデンサ	●			
	パイロットアキュムレータ	●			

〈注〉*1 印は、各種配管類の基本となる配管で、アタッチメントに応じて追加部品が必要です。
*2 印は、旋回装置付き破砕機の旋回用などに使用する補助配管です。操作は「左足ペダル」または「操作レバー部の電気スイッチ」の2通りから選択できます。
*3 印は、合流配管に追加して、小割機や破砕機の閉じ側速度をさらにアップするバルブです。（ブーム上に装着）
*4 印は、後付けはできません。
・オプション品のご注文の際は納期をご確認ください。

■ 仕 様

型 式		K-200-3	K-240-3	K-225US-3	K-225USR-3
運転質量	kg	19,800	23,400	23,200	
機体質量	kg	15,400	17,800	19,000	
標準バケット容量					
山積容量 新 JIS	m³	0.80	1.00	0.80	
旧 JIS	m³	0.70	0.90	0.70	
平積容量	m³	0.58	0.75	0.58	
標準シュー幅	mm	600 グローサシュー			
性能					
接地圧	kPa (kgf/cm²)	44 (0.45)	51 (0.52)	52 (0.53)	50 (0.51)
旋回速度	min⁻¹ (rpm)	13.3 (13.3)	13.5 (13.5)	13.3 (13.3)	
走行速度 高／低	km/h	5.5 / 3.5			
登坂能力	度 (%)	35 (70)			
最大掘削力					
新 JIS バケット	kN (kgf)	151 (15,400)	180 (18,400)	151 (15,400)	
アーム	kN (kgf)	109 (11,100)	125 (12,800)	109 (11,100)	
旧 JIS バケット	kN (kgf)	129 (13,200)	156 (15,900)	129 (13,200)	
アーム	kN (kgf)	102 (10,400)	120 (12,200)	102 (10,400)	
エンジン					
名称		いすゞ AI-4HK1X	いすゞ AH-4HK1X	いすゞ AI-4HK1X	
形式		ターボ（インタークーラ）付き直接噴射式			
定格出力	kW/min⁻¹ (PS/rpm)	122 / 2,000 (166 / 2,000)	132 / 2,000 (180 / 2,000)	122 / 2,000 (166 / 2,000)	
総行程容積	L (cc)	5.193 (5,193)			
油圧装置					
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式×2　歯車式×1			
主リリーフ弁セット圧	MPa (kgf/cm²)	34.3 (350)			
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式×1			
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式×2			
駐車ブレーキ形式		機械式			
油類の容量					
燃料タンク容量（軽油）	L	400	500	320	
作動油タンク容量	L	全量200 /（タンク基準レベル135）	全量243 /（タンク基準レベル156）	全量164 /（タンク基準レベル123）	
エンジンオイル容量	L	23.0			

〈注〉バケット容量と最大掘削力は新 JIS と旧 JIS を併記しました。

■ 作業範囲図

〈注〉図は K-225US です。

■ 作業範囲

単位：mm

型 式	K-200-3	K-240-3
	2.91m標準アーム	2.96m標準アーム
A　最大掘削半径	9,920	10,290
*B　最大掘削深さ	6,670	6,960
*C　最大垂直掘削深さ	5,990	6,030
*D　最大掘削高さ	10,040	10,160
*E　最大ダンプ高さ	7,180	7,200
F　フロント最小旋回半径	3,180	3,440

型 式	K-225US-3	K-225USR-3
	2.91m標準アーム	2.91m標準アーム
A　最大掘削半径	10,010	9,920
*B　最大掘削深さ	6,700	6,670
*C　最大垂直掘削深さ	5,920	5,990
*D　最大掘削高さ	10,980	10,040
*E　最大ダンプ高さ	8,050	7,180
F　フロント最小旋回半径	2,370	3,180
G　フロント最小旋回半径時高さ	8,380	7,910

〈注〉・* 印はシューラグ高さを含みません。